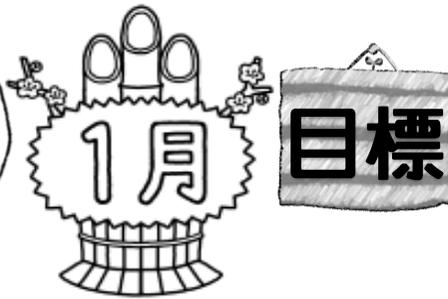




2022年 1月号 第380号



① 自然に親しみながら活発に活動させる
所属する喜びを味わわせる

目標は、活動を通じてスカウトに身につけてほしい
ことです。この目標を身につけるために、どのような
活動内容にするかを決めてきます。

2月の予定
 ☆2月6日(日)
 (時間)9:00~11:30
 (場所)団野営場
 (内容)身体を動かすゲーム
 ☆2月20日(日)
 (時間)9:00~12:00
 (場所)団野営場
 (内容)団B-P祭

資源回収作業について

作業内容はペットボトルの
キャップとラベル剥がしです。
スカウトの減少により作業に
参加される方も減っており
参加して下さる方も固定化
してきています
ビーバースカウトの保護者
には大変なことと思いますが
短時間でもお手伝い頂けたら
助かります。
よろしくお願いいたします。

<次回予定日>

日時:1月23日(日)9時~11時
 場所は確認後、ご連絡します
 持ち物:軍手、マスク、飲み物
 カッターナイフ、帽子

◆ 今回は、集会の中で行っている基本動作の意味を 少ご紹介
 ◆ いたします。ビーバースカウトの集会が始まる時、みんなで大きな
 ◆ 「わ」をつくりますが、おおきなわはビーバーのダムを表しています。
 ◆ 動物のビーバーが、木を切り出し、その枝で川をせき止め、ダムを
 ◆ つくることに由来しているようです。集合のときに「タンタタン
 ◆ タンタタン~」という掛け声で始めるのはビーバーが仲間に
 ◆ 情報を伝える時に、平たいシッポを水面に打ち付けるという行動を
 ◆ 真似ての合図です。
 ◆ このように活動の中には仲間を意識し合う仕掛けを組み込んで
 ◆ 活動における想像力や冒険心などを高めさせることをねらって
 ◆ います。



ビーバースカウトのみなさんへ

クリスマスかいのはっぴょうは「ジングルベル」の
 うたをうたいました。みんなのまえではなしを したり
 うたったりすることはドキドキするし、すきではない
 とおもっている スカウトも いるかもしれません。
 でも、にがてなことも くりかえしやっていくと
 すこしずつ できるようになります。みんなのまえで
 しっかりはなしができたり、ひとのはなしがきちんと
 きけるといのは、とてもたいせつなチカラです。
 たいしゅうかいで、すこしずつれんしゅうしましょう。

① 1月第1回隊集会

タイトル: あつまれ ボーイスカウトのもり

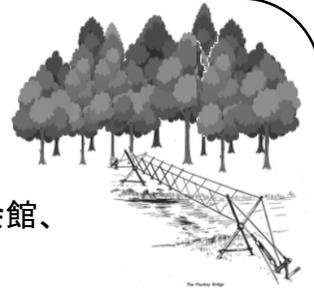
にちじ: 1月16日(日) 8:45~12:00

ばしょ: 集合、解散場所は青葉台自治会館、
 活動は団野営場

(駐車場は青葉台幼稚園の駐車場を使用させていただきます)

もちもの: ビーバーの7つどうぐ

このはしょう: けんこう・しぜん



「ワクワク自然体験あそび」について

コロナ禍の影響による野外活動の減少や生活の不安を解消するため、
 自然体験活動の提供を通じて子どもたちの閉塞感を打破し、元気を取り
 戻して健やかな成長を図ることを目指すという趣旨で令和2年度に文部
 科学省からの委託事業として「ボーイスカウトとあそぼう！ワクワク自然
 体験あそび」の活動を実施しました。令和3年度は日本連盟の主催事業と
 して、引き続き各地で展開していくことになりました。一般の小学生と一緒
 に、ボーイスカウト活動を体験してもらう内容となっています。



みんなあつまれ P-14
 はしれビーバー P-32



隊集会に参加すると木の葉章が
 獲得できます。木の葉章が10枚
 集まると小枝章が1本授与されます。